

「遺伝学的検査から リンチ症候群を俯瞰する」

菅野 康吉

所属 佐々木研究所附属杏雲堂病院 遺伝子診療科

所属学会

- ・日本癌学会（名誉会員）
 - ・日本遺伝性腫瘍学会（名誉会員）
 - ・日本分子腫瘍マーカー研究会（名誉会員）
 - ・日本人類遺伝学会（評議員）
 - ・日本外科学会
 - ・日本遺伝カウンセリング学会
 - ・日本乳癌学会
- 他

専門医等

- 日本外科学会認定登録医
- 日本人類遺伝学会・日本遺伝カウンセリング学会
：臨床遺伝専門医・指導医
- 日本遺伝性腫瘍学会：家族性腫瘍カウンセラー

略歴

- 1981年
慶應義塾大学医学部卒業、
同 外科学教室入局
- 1989年
医学博士
- 1990年
国立がんセンター病院臨床検査部
がん反応検査室医員
- 1992年
同 医長
- 2000年
栃木県立がんセンター研究所
・がん遺伝子研究室・がん予防研究室副主幹
・医長・特別研究員
- 2001年
慶應義塾大学 客員助教授
- 2007年
栃木県立がんセンター 技幹
- 2015年
国立がん研究センター中央病院
遺伝子診療部門医師（非常勤）
- 2018年
栃木県立がんセンター病院
ゲノムセンター長
- 2019年
栃木県立がんセンター研究所 所長
- 2020年
慶應義塾大学医学部 非常勤講師
- 2021年
栃木県立がんセンター 退職
- 2021年
公益財団法人佐々木研究所附属
杏雲堂病院 遺伝子診療科長

遺伝性腫瘍に関する診療と研究活動

【診療】

- 佐々木研究所附属杏雲堂病院
- 栃木県立がんセンターゲノムセンター・がん予防遺伝カウンセリング外来
- 国立がん研究センター遺伝相談外来
- 慶応義塾大学病院臨床遺伝学センター外来

【研究】

- 厚生省がん研究助成金11-21 『遺伝性腫瘍の遺伝子診断の実施の方法と評価に関する研究』班 主任研究者
- 厚生労働省がん研究助成金19-13 『がんの遺伝相談実施施設の連携による遺伝性腫瘍の診断と、長期予後およびQOL改善に関する研究』班 主任研究者
- がん研究助成金 21分指-9-② 『がんの遺伝子相談実施施設の連携による遺伝性腫瘍の診断と、長期予後およびQOL改善に関する研究』班 主任研究者
- ゲノム医療実用化推進研究事業・臨床ゲノム情報統合データベース整備事業 (AMED) 『ゲノム創薬・医療を指向した全国規模の進行固形がん、及び、遺伝性腫瘍臨床ゲノムデータストレージの構築』班 分担研究者
- 革新的がん医療実用化研究事業 (AMED) 『多施設共同遺伝性腫瘍「汎用プロトコール」の臨床疫学的データに基づくゲノム情報で規定される超高リスク群捕捉法の確立』班 分担研究者
- 革新的がん医療実用化研究事業 (AMED) 『ゲノム診療体制の構築を目指したAYA世代がんのリスク要因・治療標的の同定と検査系の開発』班 分担研究者
- 『全国のがんの遺伝カウンセリング実施施設の連携による遺伝性腫瘍の登録と追跡、解析拠点構築等に関する実証的研究』班 (国立がん研究センター研究開発費) 分担研究者
- 革新的がん医療実用化研究事業 (AMED) 『ゲノム医療時代における、がんの遺伝学的中間高リスク群の把握と評価手順の標準化をめざした多施設共同臨床疫学的研究』班 分担研究者